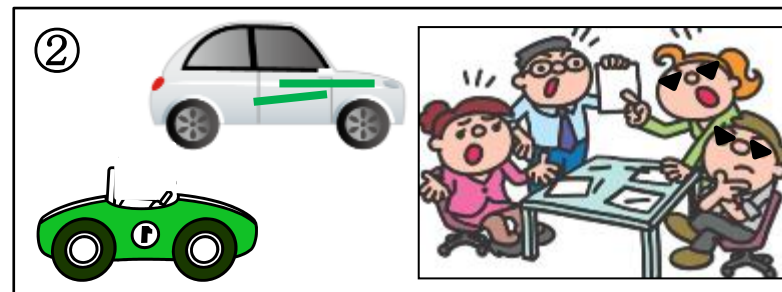
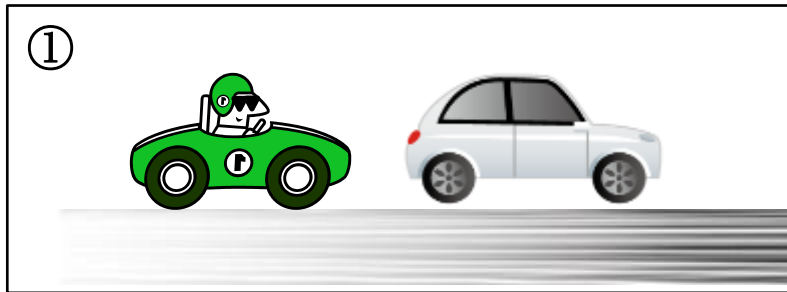


当たり屋詐欺対策

【事例】

ローマ市内において、

- ①邦人が私有車を運転中、加害車両がこれを追い抜く際、邦人の車両に塗料を付着させ衝突被害を偽装した。
- ②二車両の停車後、加害者は邦人に対して金銭を要求したため、邦人がこれを拒否、警察への通報を行ったところ、加害者は車両により逃走した。



当たり屋詐欺対策

【対策】



1 冷静に対処する。

→ 通常の接触事故の可能性も視野に入れ、客観的に対処

2 警察に通報する。

→ 二当事者のみで解決せず、第三者を介入させる。

※ 電話番号：【軍警察】 1 1 2 【国家警察】 1 1 3



3 車外へ出る際は施錠 + 重要物品※は身に付ける。

→ 車上荒らし対策

※ 重要物品：窃盗により多大な不利益を被る物（ID、携帯電話等）

通常の接触事故と同様に処置